



時を越えた宝箱



FUNABARU KOFUN

Ancient relics : 馬冑



Ancient relics : 馬鈴



金銅製歩揺付飾金具復元図：九州国立博物館提供

Ancient relics
金銅製歩揺付飾金具(雲珠)

FUNABARU KOFUN

イラスト：福岡大学 桃崎祐輔教授の図を参考に作成

常設展示を
しています

リーバスプラザこが歴史資料館(図書館2階)では、船原古墳に関するパネルや復元品などを展示しています。入場無料、開館中はいつでも入館できます。

古賀市立歴史資料館
古賀市中央2-13-1



ご利用
ください

出前講座



「世紀の発見『船原古墳』
謎とロマンの古代史講座」

市民または市内事業所に勤務の人による10人以上のグループに講師を派遣して、船原古墳の紹介や古賀の古代史についてお話しします(60~120分)。**[問い合わせや申し込み]**はコミュニティ推進課(☎942-1165)まで

MOTTO

船原古墳をもっと楽しみたい人へ

Enjoy PLUS



●平成29年度 歴史資料館の「船原古墳関連イベント」

4月
25日(火)~
6月18日(日)
市立歴史資料館で
ガラス装飾付金銅製
辻金具を初公開!

▶クリーニングが終了した「辻金具」を歴史資料館で初公開!この機会を逃すとしばらく見られない、本物の馬具を見るチャンスです。また九州歴史資料館でも船原古墳に関する展示会が開催中です。
※詳しくは5ページをご覧ください。

6月
4日(日)
自然史・歴史講座
「九州歴史資料館見学」

▶昨年大好評だった九州歴史資料館見学。研究員からの船原古墳出土品に関する最新情報の講話やパネル展の見学、バックヤードツアーなどを計画しています。
※詳しくは「広報こが」4月号11ページをご覧ください。

8月 夏休み子ども歴史講座

▶小中学生を対象に、古賀市の歴史を学ぶ講座です。歴史の話や制作など楽しく学べる講座を計画中です。夏休みの自由研究にお役立てください。(6月募集)

平成30年
10月~**1月** 子ども考古学部発足

▶全4回の小学生向け連続講座です。船原古墳の最新情報、古代の体験、文化財担当職員の話などを計画しています。考古学に興味のある子どもたち、集まれ!
(8月募集)

平成30年
3月 自然史・歴史講座「古墳めぐり」

▶文化財担当職員と行く古墳めぐり。バスで船原古墳や福津市・宗像市などの古墳を訪ねます。(1月募集)

古賀市文化財担当・岩橋の



古墳SWEETS
遺物埋納坑クッキーを作ろう!



(材料) (20~30枚分)
バター...100g
砂糖...70~100g
卵黄...1個分
薄力粉...100g
(白いバニラ生地用)
90g
(黒いココア生地用)
ココア...10g

(作り方)

- ①バター、卵黄を常温に戻しておく。
- ②白いバニラ生地用の薄力粉100gをふるっておく。残りの薄力粉90gにココア10gを合わせてココア生地用にふるっておく。
- ③常温に戻して軟らかくなったバターを、泡立て器を使って空気を含ませるように白っぽくなるまで混ぜる。
- ④砂糖を③に2~3回に分けて加え、その都度よく混ぜる。
- ⑤常温に戻した卵黄を④に加え、よく混ぜる。
- ⑥⑤をバニラ生地用、ココア生地用に2等分する。
- ⑦⑥のそれぞれに②でふるった粉を2~3回に分けて加え、その都度ゴムべらを使ってサックリと混ぜ合わせる。

固さの目安
はマヨネーズくらいになるまで

- ⑧混ぜ合わせた生地をそれぞれビニール袋に入れ、冷蔵庫で30分~1時間休ませる。
- ⑨生地をそれぞれ2つに分け、直方体と長方形の板状をつくる。
- ⑩直方体の生地を絵のよう(図参照)に3つに切り分け、斜線の部分を入れ替える。
- ⑪それぞれを板状にした生地で巻いた後、冷蔵庫で冷やし固める。
※巻き終わりは⑩で切るときに外れやすいので、しっかりくっつけよう!
※本体と違う色の生地で巻こう!
- ⑫⑥のそれぞれに②でふるった粉を7mmくらいの厚さに切り分けオープンシートを敷いた天板に並べ、180℃に予熱したオーブンで15~20分焼く。



クイズふなばる発見 第5問の答え: ②

豪華絢爛 国際色豊かな馬具

船原古墳の7基の土坑からは10頭分の馬具が確認されました。中でも1号土坑からは、ガラス装飾付金銅製雲珠と辻金具、蛇行状鉄器、馬胄など、たいへん貴重な馬具がまとまって出土しています。

金銅製の引手が取り付けられた忍冬唐草文心葉形鏡板付轡も発見されました。金銅製の引手がついたものは希少で、奈良県藤ノ木古墳や福津市宮地嶽古墳など、全国で4例が報告されているのみです。藤ノ木古墳、

宮地嶽古墳の副葬品もたいへん豪華であったので、被葬者はかなり身分が高い人であったと考えられています。船原古墳からも同じようなものが見つかったということは、船原古墳の被葬者も同じく身分が高い人物であると想像できます。

また、馬胄や蛇行状鉄器など大量の武具・武器からは、被葬者は当時貴重だった馬に乗ることができる軍事的指導者であることが推測されますし、ガラス装飾の雲珠と辻金具、優美なデザインの歩揺付飾金具（雲珠）は朝鮮半島との係わりを示すことから、糟屋を拠点に朝鮮半島とのつながりを持つ人物であったことが推測されます。



▲1号土坑の発掘現場



◀液体窒素で凍らせた後、周りの土ごと取り上げる

船原古墳

コラムを読む前に、知っておきたい基本情報

船原古墳の基礎知識

船原古墳は古賀市谷山と小山田の境、三郡山地から伸びる丘陵にある古墳時代後期（6世紀末～7世紀初頭）の古墳です。平成8年の調査で横穴式石室が確認されていましたが、過去に盗掘に遭い、金貼の耳飾や金銅製品の一部が残されているだけでした。

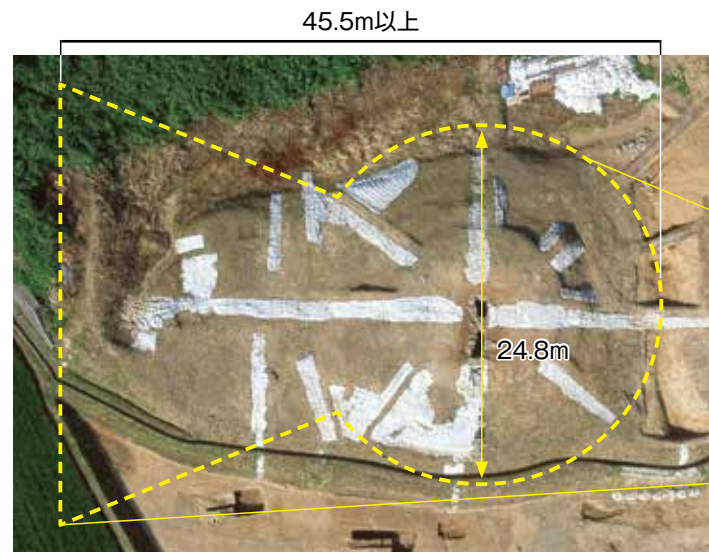
平成25年3月、ほ場整備事業に伴う発掘調査中に、古墳の南西側から遺物埋納坑（以下、土坑）が発見され、大

きな話題となりました。さらなる調査により復元全長45.5m以上、後円部径24.8mの前方後円墳であることを確認しました。船原古墳は市内で唯一の前方後円墳であり、また糟屋・宗像地域で最後に造られた前方後円墳でもあります。

このとき発見された逆「L」字型の1号土坑からは、馬具を中心とした豪華で多彩な遺物が大量に出土しました。その後の調査で合計7基の土坑が確認されました。これまで国内では、古墳

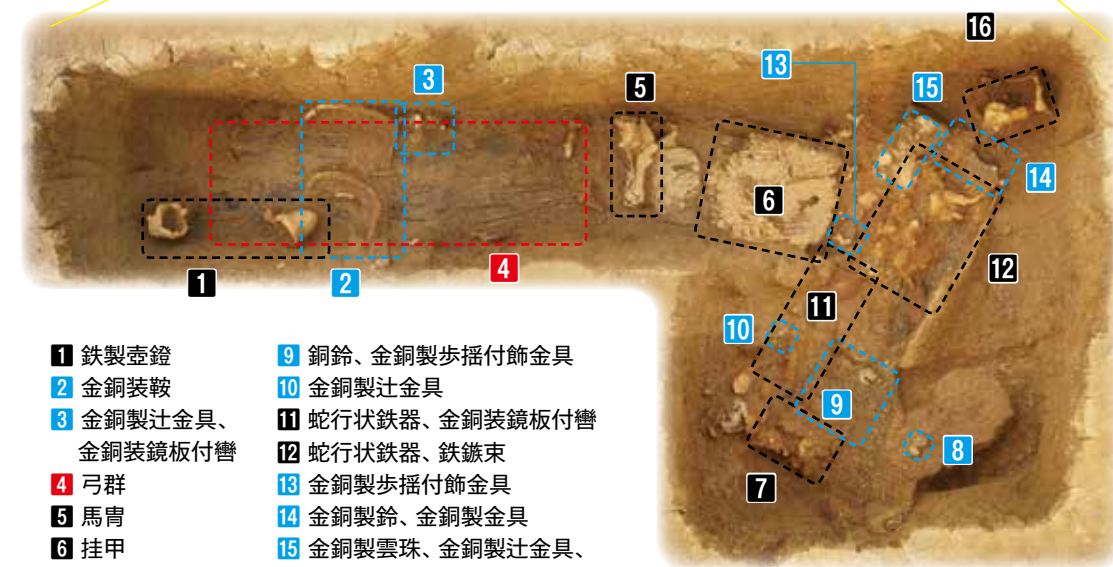
の外に土坑が設けられた例は見つかっておらず、最大の特徴にして最大の謎ともいえますが、当時の葬送儀礼を考える上で極めて高い学術的価値を持っていると言えます。

船原古墳は当時の北部九州や日本列島、ひいては東アジアの政治や社会を考える上で貴重な遺跡であることから、平成28年10月、国史跡に指定されました。今回はまず古墳と土坑群が「史跡」として指定されましたが、出土品については評価中で、その評価はまだ決定されていません。出土品は「国宝級」とする専門家もおり、今後の解析結果が期待されます。



船原古墳遺物埋納坑（1号土坑）の主な出土遺物と出土位置

※特定できたもののみ



- 1 鉄製壺鏡
- 2 金銅装鞍
- 3 金銅製辻金具、金銅装鏡板付轡
- 4 弓群
- 5 馬胄
- 6 挂甲
- 7 鉄鐵束
- 8 銅鈴
- 9 銅鈴、金銅製歩揺付飾金具
- 10 金銅製辻金具
- 11 蛇行状鉄器、金銅装鏡板付轡
- 12 蛇行状鉄器、鉄鐵束
- 13 金銅製歩揺付飾金具
- 14 金銅製鈴、金銅製金具
- 15 金銅製雲珠、金銅製辻金具、金銅製鈴、金銅製杏葉
- 16 鉄製鎌、鉄製鋤鋤先

※ 赤…有機質遺物 青…金銅製品 黒…鉄製品

船原古墳から発見された馬具



馬胄 5

国内では3つしかない、馬の顔につける胄。6枚の鉄板を鉚や蝶番でつなぎ合わせた精巧なもの。

忍冬唐草文心葉形鏡板付轡 3

馬の口にはめ、馬をコントロールする馬具。スイカズラを図案化した唐草文様が描かれている。手綱と轡をつなぐ金具の「引手」も金銅製の希少品。



▲辻金具復元CG



鉄地金銅張鞍 2

金銅で装飾されていたと考えられる。



金銅製歩揺付飾金具（雲珠） 9 13

馬の背中につける装飾品で、国内では例を見ない豪華さ。



▲雲珠復元CG

壺鏡 1

馬の体を飾る装飾品の1つ。ハート型の地板に左右一對の鳳凰が彫られた透かし彫りの金銅板を重ねたもの。緻密かつ優雅なデザインの透かし彫りから高度な技術が伺える。

金銅製鳳凰文心葉形杏葉 15

馬に乗る際に足を入れるあぶみで壺鏡のもの。

福岡大学 桃崎祐輔教授の図を参考に作成



子どもレポーター 長郷一輝さんの

九州歴史資料館

世紀の大発見、船原古墳の遺物の保存や解析を行っている九州歴史資料館。秘密のベールに包まれた遺物の解析や保存の現状を、子どもレポーターの長郷一輝さんが取材してくれました。

九州歴史資料館にやってきました！

九州歴史資料館は、県立の歴史系博物館です。県内の貴重な文化財が展示されているほか、国内最先端の技術と機械を使って、文化財を科学的に調べています。船原古墳の遺物埋納坑から出土した貴重なものも、ここで詳しい調査と復元作業をしています。



お二人は「保存科学」という分野の専門家です。船原古墳遺物埋納坑の発掘時から調査に携わっておられます。保存科学とは、「文化財のお医者さん」のような仕事で、土から掘りあげたもの（遺物といいますが）を調べて、状態が悪いところを直したり、傷まないように科学処理をしするそうです。

学芸調査室の加藤さんと小林さんにお話を聞きました



他にも土日・祝日はボランティアさんが、体験講座を開いています。僕も体験させてもらいました。

さつおさむのん！船原のま

次に3人は遺物が保管されている部屋にやってきました。

加藤…ここにあるものは全部船原古墳で発見されたものです。この箱は蛇行状鉄器です。そっと箱ごと持ち上げてみてください。長郷…うわっ、重くて持ち上がらないです。



加藤…まだ土がついた状態ですが、重さは実感できたでしょう。この他にも馬具をつけていたのですから、豪華な馬具の総重量を想像するとすごいですよ。長郷…これは鏡ですね。こっちは辻金具！加藤…クリーニングが終わって、これが歴史資料館に並んだらすごいと思いませんか？さあ、次はお待ちかね、X線CTの機械を見に行きましょう。

科学の力で歴史を測る

次は九州歴史資料館の心臓部、X線CTのある部屋にやってきました。



九州歴史資料館からのメッセージ

この仕事は世界レベルなんです

未来の研究者へ



保存管理主任技師 小林啓さん KOBAYASHI AKIRA



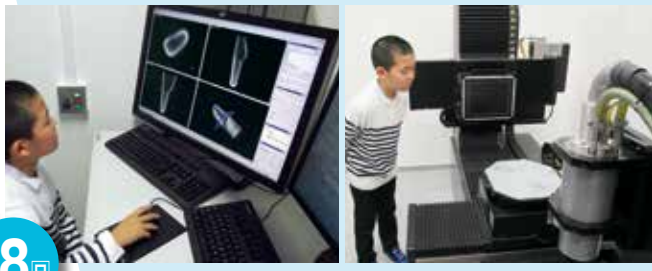
保存管理班班長 加藤和歳さん KATO KAZUTOSHI

ご紹介したような科学的な調査は10年ほど前から行われていますが、船原古墳の調査結果が出揃えば、科学的調査における最初の大きな成果と言えるでしょう。文化財用のエックス線CTなどは、日本は世界で最も高い水準にありますから、今、ここでやっている科学的な調査は、国内レベルでトップではなく、世界のレベルでトップなんです。船原古墳には、まだまだ新しい発見があると思います。ぜひ注目してください。

長郷さんから、「将来、文化財を扱う仕事に就くにはどうしたらいいですか」と質問がありました。「歴史だけではなく、いろいろなことを学んでほしい」と思います。例えば理科や数学も必要ですし、物を見る「目利き」も必要です。美術館や博物館で本物を見るのもいいですね。そして友だちを作ることも。私も何かあったときに助け合える仲間が日本中にいるし、海外にもいます。1人の力でできないことも、力を合わせれば解決することだってあるんですよ。

加藤…この機械を使うと、皆さんが病院でレントゲンを撮るように、遺物を壊さなくても中の構造が分かります。科学の力を借りて、見た目だけでは分からないことを新しく発見することができるようなんです。歩揺付飾金具の復元図も、こうして土の中の状況を調べて作り直しました。長郷…土の中でバラバラだったんですね。ここから、どうやって復元図をつくったんですか？加藤…他に似たものがないか検討したり、どのようにな埋まり

方をして土の中で壊れたのか現場検証したりしますね。この歩揺付飾金具の实物は、実は今も土の中でバラバラな状態なんです。長郷…それでもこんな復元図ができるんですね。科学の力ですごくいいですね。今日は本当にありがとうございました！



長郷レポーターの感想

初めてCTスキャンの機械や映像を見ることができてよかったです。直接本物の出土品に触らせてもらってドキドキしました。いい勉強の機会になりました。ますます興味がわいてきました。



を壊さないように、顕微鏡でのぞきながら、筆や竹串で丁寧に作業しています。固いところは、グラインダーという歯医者さんが使うような道具を使って削ることもあるし、非常に集中力が必要な作業なんです。長郷…この辻金具、金色に光ってます！小林…近くで見ると立体感があるでしょう。錆を落とすと、全体が金ピカになるかもしれませんね。



土を取ると金が見える



大好きな辻金具を手にとったり

レポーター 長郷一輝さん

歴史好きのお父さんと一緒に、古賀の歴史資料館に行くのが大好きな花鶴小学校の4年生（取材当時）。最近では船原古墳の遺物にも興味津々。好きな馬具：歩揺付飾金具（雲珠）



船原古墳の展示会が開催中！

「船原古墳遺物埋納坑調査最前線 2016～2017」

開館時間 9時30分～16時30分（入館は16時まで）
休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）
観覧料 一般／200円 高校・大学生／150円（第1・3展示室のみ有料）
中学生以下／無料（土曜日は高校生も無料）

九州歴史資料館 福岡県小郡市三沢5208-3 ☎0942-75-9575
<http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/kyureki>

ACCESS／九州自動車道筑紫野ICから約15分
西鉄天神大牟田線 急行 花畑行 三国が丘駅下車 徒歩約10分

船原古墳コラム1

X線が解き明かした日本初の豪華な馬具

平成25年3月に豪華な埋蔵品が発見された谷山地区の船原古墳とその周辺には、未だに数多くの謎とロマンが隠されています。今月から6回のシリーズで、船原古墳にたずさわる専門家たちが、それぞれの専門分野から分析していきます。

船原古墳遺物埋納坑が発見された時、私たちは「これまでに見たことがないほど豪華だ」と思い、さらに未知の遺物がたくさん埋まっていることが予想されました。そこで私たちは、X線の利用という科学の力を使って調査を進めていくことにしました。X線には、病院のレントゲンでおなじみの物体を透過する性質(透過X線)のほか、物体が含んでいる元素を知ることができる性質(蛍光X線)があります。元素が分かると思われている材料が分かります。まずCTスキャナという装置を使って、土の中にどんな遺物が埋まっているのか調査しました。調査は、発掘現場で土をス

コップで掘って遺物を見つけるとの違い、科学実験室の画面上で、掘るのと同じように土のデータを削除し、中の遺物を見つけていきます。すると、土の中に何やら金属の破片が複雑に潰れている様子が見え、これをCG復元してみると、何ともきらびやかな歩揺付飾金具(雲珠)を発見することができました。このような豪華な形は日本でも初めての発見であり、古賀市に

たガラスであり、緑色部分はもともと金で装飾されていたことが分かります。ガラスと金で装飾された辻金具は日本で初めての発見で、これも今のところ古賀市にしかないものです。お隣韓国では、新羅の中心であった慶州で見つかっているのが、国際交流を色濃く窺うことができる馬具の一つです。さらにX線調査の成果を3Dプリンタで出力し、色や形を立体的に復元しました。中心を緑色のガラス、周りは金色に輝くものと推定しました。この豪華さは当時の人たちにとって、垂涎の的ともなっていたことでしょう。



CTスキャンで発見された状態



CG復元された歩揺付飾金具(雲珠)



出土した辻金具



3Dプリンタで復元された辻金具

このようにX線は、私たちの目で見る事ができない、秘めたる価値を引き出すことができます。今後も科学の力を使って、船原古墳の素晴らしさを発見し、いち早く市民の皆さんに分かりやすくお伝えしていきます。

加藤和歳さん
九州歴史資料館学芸調査室
保存管理班班長

加藤和歳さん

平成25年の船原古墳埋納坑の発見時から調査に関わる。文化財を科学的な手法で保存する保存科学を専門とし、埋納坑から出土した遺物を最新の技術を駆使して分析している。

古賀市文化財担当
甲斐孝司の



馬具展示のこぼれ話

平成28年11月1日から6週間開催した国史跡指定記念「船原古墳展」において、船原古墳の馬具が初めて公開されました。実は、この馬具には馬具を際立たせる名脇役が隠れていたのを皆さんはお分かりになったでしょうか？

見えているのに気づかれない。主役をしつかり支え、主張しない。馬型の安定台のことです。未だ保存処理が終わっていない馬具は大変もろい状態です。馬具の荷重が均等に加わるように安定台全体で受け止めて破損を防ぎ、また馬に装着された馬具を見る人が当時の姿を強くイメージできるように設計されています。

船原古墳コラム2

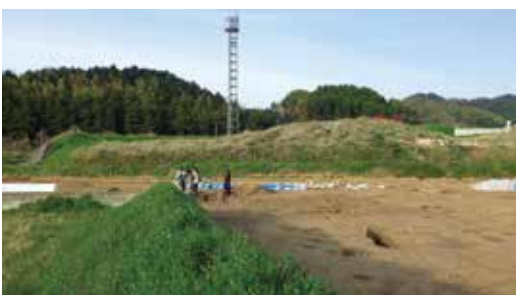
激動の東アジア、船原古墳の主が生きた時代

第2回は船原古墳の時代背景についての解説です。船原古墳の主は、どんな時代を生きていたのでしょうか。

6月、文化庁の文化審議会から文部科学大臣へ、船原古墳を国史跡とするよう答申が出されました。今後の遺跡保存と整備がたいへん期待されることとです。船原古墳が作られた時代は、6世紀末〜7世紀初頭と考えられています。大まかに西暦600年を前後する時期と考えることができます。これは日本史でいえば飛鳥時代の初め頃、いわゆる「聖徳太子(厩戸皇子)」や「蘇我馬子」が「推古

天皇が活躍していた時代です。この頃、朝鮮半島南部では、百済と新羅が東西でせめぎあっていました。当時日本は倭国と呼ばれ、中国を統一した隋王朝に遣隋使を派遣するなど、当時の東アジアで盛んな対外交流を行っていました。このうち、元々百済と親交が深かった倭国は、新羅とも交流がありました。ところが、どちらかといえば緊張関係にあるような間柄でした。「日本書紀」によれば、西暦602年に新羅を攻める軍隊が九州、現在の糸島市付近に派遣され、その將軍は厩戸皇子の弟の来目皇子でした。しかし来目皇子の病没のため、この軍事遠征は中止されました。

この時期に珍しい前方後円墳であるという点、もう一つは馬具の中に新羅とのつながりを示すものが多いという点です。大量の馬具などが出土した遺物埋納坑は、L字形の変わった形をしています。谷山北地区遺跡群文化財調査指導委員会の前会長で、昨年御逝去された九州大学の田中良之教授は、この出土状況が「まるで非常に慌ててしまい込んだような、普通ではない埋め方」であることを強調されていました。新羅から独自にもらったものを中央政権の人間から見つからないように隠したのではないかと、いう考え方は「NHK特選番組の発言から」。



▲船原古墳を西側側面から見たところ。右手が後円部で左手が前方部。埋納坑は手前の青い部分にあたります。



▲西暦600年頃の朝鮮半島南部の勢力図

船原古墳の特徴として私が注目している点が2点あります。一つはこの古墳がたがらガラスであり、緑色部分はもともと金で装飾されていたことが分かります。ガラスと金で装飾された辻金具は日本で初めての発見で、これも今のところ古賀市にしかないものです。お隣韓国では、新羅の中心であった慶州で見つかっているのが、国際交流を色濃く窺うことができる馬具の一つです。さらにX線調査の成果を3Dプリンタで出力し、色や形を立体的に復元しました。中心を緑色のガラス、周りは金色に輝くものと推定しました。この豪華さは当時の人たちにとって、垂涎の的ともなっていたことでしょう。

辻田淳一郎さん
九州大学大学院
人文科学研究院 准教授

主な研究テーマは日本列島の古代国家形成過程に関する比較考古学的研究。弥生時代〜古墳時代の遺跡から出土する物質文化の分析を基礎として、社会の複雑化の実態解明やその相対化をめざしつつ研究を行っている。谷山北地区遺跡群文化財調査指導委員会委員。



馬具の安定台の3次元計測の様子。馬具の安定台の3次元計測の様子。馬具の安定台の3次元計測の様子。

この安定台の作成には、各分野の専門家が知恵を持ち寄って、5か月かけて作りました。まず、馬具の3次元計測を行って馬具のレプリカを作り、それが張り付くように馬の頭の形を削り出していきました。頭の角度や顔の向き、安定台の重さや力点、その色までも、馬具を受け止め引き立てるために計算して作られています。主役を引き立てる脇役にも、こういった隠れたドラマがあるんですね。

船原古墳の主の人物像を 解き明かす糸口とは

同時期の古墳と比較する

第3回は同じ時代に作られた他の古墳との比較から、船原古墳の謎に迫ります。

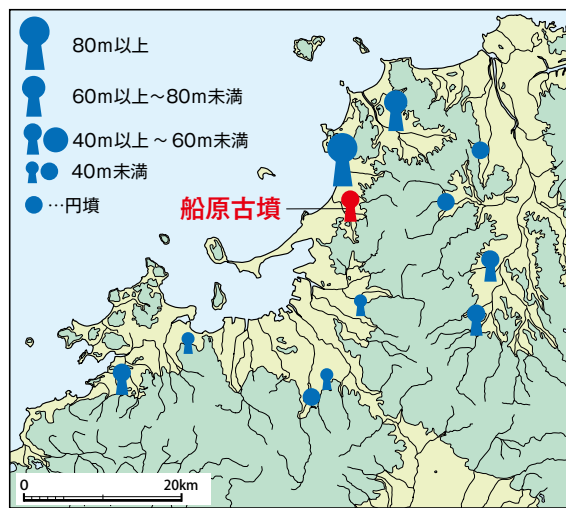
前方後円墳などの大型古墳は古墳時代の有力者の墓と言われています。多くの人々を集める権力を持った人物であったからこそ、大型の古墳を作ることができたと考えられるからです。また、大型古墳ほど貴重な金銀を使った品々、朝鮮半島・中国大陸からもたらされた品々が多く納められます。これ

らの品々は古墳に葬られた人物の生前の交流により入手されたものが多く、葬られた有力者の権力と関係します。船原古墳は古賀市で初めて見つかった前方後円墳で、全長は40m余りです。古賀市周辺で、前方後円墳は福岡市東区から糟屋郡粕屋町にかけての地域や福津市の沿岸部に分布します。船原古墳に葬られた人物は、

それらの地域に挟まれた古賀市から新宮町にかけての地域を権力の基盤にしていたと考えられます。福岡県最大の前方後円墳は全長136mの八女市岩戸山古墳です。そこに葬られた人物は「日本書紀」や「古事記」に登場する筑紫君磐井と考えられます。筑紫君磐井は九州北部一円に勢力を及ぼしたと記録さ

れ、その権力は古墳の規模と合致します。日本で最大の前方後円墳は大阪府大仙陵古墳で、全長480m余りです。全長200mを超える前方後円墳は全国に40基程ありますが、そのほとんどが奈良県・大阪府に集中しています。これら近畿の200mを超える大型古墳の築造には、恐らく西日本の人々が関わったと考えられます。紀元後3世紀後半から6世紀の古墳時代は、各地に有力者が存在するとともに、近畿を中心とした、各地に覆いかぶさるような国としての政治的まとまりが作られ始めた時代だったのです。

古墳の規模・形や古墳に納められた品々は、そこに葬られた人物の権力や政治的関係を明らかにする糸口です。船原古墳を同時期の古墳と比較すれば、そこに葬られた人物の生前の権力、活動がさらに詳しく分かるはずですが、皆さんも船原古墳や各地の古墳を調べて、ぜひこの謎解きに参加してみてください。



6世紀後半~末の筑前の地形と首長墓

国宝級の発見、船原古墳の馬具と馬胄

第4回は、古墳群から発掘された埋納物について解説していきます。

船原古墳は平成8年に初めて墳丘と石室が発掘され、石室や土器の特徴から、西暦600年頃、聖徳太子や推古天皇と同時代の古墳と分かりました。平成25年の春、船原古墳から下に降りた水田の地下から、L字形の大きな穴(1号土坑)が発掘されました。最初に鉄製鎧が見つかり、続々と馬具や

塗りの弓が10本以上出土し、拡張部分からは、斜め方向に置かれた木箱の跡が見つかりました。穴掘りに使った鉄の鍬先も出てきました。出土したばかりの馬具は、さびて土の塊のようになっていました。しかしX線CTスキャン装置で透視すると、土塊の中に馬具が埋まっている様子が分

の韓国東部にあった、新羅の国で作られたと考えられます。「日本書紀」には、598年に新羅の国からクジャクが贈られた記録があります。新羅の宮廷には、インドから来た珍しいクジャクが飼育され、馬具職人はそれを観察しながら、鳳凰の馬具を作ったと想像されます。

鎧、青銅の鈴や鉄の矢じりなどが出土しました。直線部分の一番底から黒漆

かかります。中でも一番優秀な馬具は、金銅板に唐草文様を透かし彫りにした鏡、板付轡と、鳳凰の姿を透かし彫りにした杏葉と呼ばれる、馬の尻部分にさげた飾りです。同時にガラスの装飾をはめ込んだ辻金具も見つかり、現在

馬胄は、戦場で馬の顔面を守るカブトで、鉄板を鋳て留めています。貴重品なので、將軍クラスの指揮官が使いました。また蛇行状鉄器は、馬の背中に軍旗を立てる道具です。豪華な馬具を副葬された船原古墳の主は、新羅と日本が戦争寸前になっていた時代に、外交官として活躍した人物であったと想像されます。



▲ 1号土坑全景



▲ 杏葉のCTスキャン画像



▶ 馬胄

コラム3 筆者 重藤輝行さん 佐賀大学 芸術地域デザイン学部教授

考古学(古墳時代)専門。九州を中心とした古墳(埋葬施設、首長墓など)と古墳時代の集落及び土師器の研究を主な研究テーマとし、史跡・埋蔵文化財を中心とした文化財保護にも取り組んでいる。谷山北地区遺跡群文化財調査指導委員会委員。



答え: 次のページ

クイズ ふなばる発見!

第1問

船原古墳1号土坑から出土した辻金具に使われていた飾りには、何が使われていたでしょう?

- ①イモガイ(貝がら)
- ②ガラス(緑色の鉛ガラス)
- ③エメラルド(緑色の宝石)

ヒント: 船原古墳コラム1(6ページ)

クイズ ふなばる発見!

第2問

たくさんの貴重なものが発見された船原古墳1号土坑の形は?

- ① 円形
- ② 正方形
- ③ L字形

ヒント: 船原古墳コラム2(7ページ)、コラム4(9ページ)

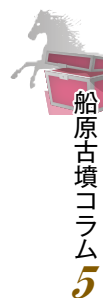
第1問の答え: ②

答え: 次のページ

コラム4 筆者 桃崎祐輔さん 福岡大学 人文学部教授

ユーラシア騎馬文化、屯倉、金属製品、中近世仏教考古学が専門で、「中世とは何か」の解明をめざす。谷山北地区遺跡群文化財調査指導委員会副会長。





船原古墳の大発見に 最先端の記録方法を実現

第5回は、最先端の技術を使った遺物の調査や記録について解説していきます。

古賀市の教育委員会から、「たいへん貴重な遺物がたくさん発見されたから、遺跡を見て指導して欲しい」という電話があったのは平成25年の春だったように記憶しています。遺跡に案内されると、鉄や銅や漆などでできた遺物が土の中から顔を出していました。恐らく馬の飾りだと思われるものを中心にした遺物が何百点も折り重なるように入っており、しかも日本国内で数点しか発見されていない珍しい遺物がいくつも含まれていました。こんなに質の

高い遺物が大量に未発掘の状態で見られたのはびっくり仰天です。しかも、大陸との交易の拠点であった博多に近しいとはいえ、地方の古墳から発見されるなんて、さらに驚きました。直感的に思い出したのは、私が遺物の保存に携わった奈良県斑鳩の藤ノ木古墳です。東アジアでも屈指の豪華な馬具が発見された藤ノ木古墳も、聖徳太子が造った法隆寺の近くとはいえ、当時の政治の中心であった飛鳥とは離れた場所にあります。「船原古墳は藤ノ木古墳以来の大発見だ。藤ノ木古墳の保存を担当した者として、あのときに勝るような発掘と保存をしなければ一生に一度の大発見に二度も立ち会うことになった幸運を、将来の研究や市民への成果還元を生かさなければ」と思いました。

勝算はありません。すぐに詳細な3次元計測と遺物のX線CT撮影をするように現場で提案しました。これまでの経験から、折り重なった遺物を立体的に精



▲レーザーを使っての3次元計測

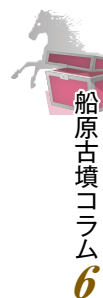
現場で指導を行う筆者



細な3次元計測と遺物のX線CT撮影をするように現場で提案しました。これまでの経験から、折り重なった遺物を立体的に精



▲歩揺付飾金具復元
提供：九州国立博物館



船原古墳の主と出土品

最終回となる今回は、船原古墳を作った被葬者像に迫ります。

船原古墳の遺物埋納坑は、日本で初めての発見として大きな話題となり、また多くの関心を集めました。普通なら、船原古墳の後円部に築かれた横穴式石室の内部に埋納されるところが、そうではなかったのです。もちろん石室の内部にも埋納品があったはずですが、既に過去にひどい盗掘を受けていて、出土品はほとんど残っていません

でした。石室内部にもともと埋納されていたものは、おそらく「古事記」「日本書紀」など、奈良時代の歴史書に登場する「三種の神器(宝物)」と考えられます。すなわち、鏡(銅鏡、神器もしくは宝物)・剣(刀剣、武器・玉(装身具)などです。このような、いわゆる三種の神器は古墳の主個人の神祭りを行うという身分に関係する、いわば権威を象徴するものでしょう。

それに対して、埋納坑から発見された多種多様な豪華な出土品は、古墳の主の地域首長リーダーとしての、いわ



▲残っていた副葬品の1つで、マラカスのような形をした金属物(用途は不明)



▲船原古墳を上空から撮影した写真

ば地域政治に関わる権力を象徴するものではないでしょうか。したがって船原古墳の埋納坑は、きわめて特色のある施設と言えます。さて、船原古墳は、全長が約45m以上の規模を持ち、6世紀末から7世紀初めに築かれた前方後円墳としては、糟屋地域で最大です。埋納坑の出土品の多種多様さ・豪華さと、古墳の規模を考えますと、船原古墳の主はそれ相当の首長(豪族)であったと思われる

科学的な手法で文化財の保存や調査を行う保存科学が専門。3Dプリンタを使って触れる展示をするなど、楽しく実践的な研究をめざして活動。谷山北地区遺跡群文化財調査指導委員会会長。

コラム5
筆者 今津節生さん
奈良大学 文学部教授



クイズ ふなばり発見!

- 第4問 船原古墳で発見された馬冑は、馬につける○○○?
- ①ぼうし ②ブーツ
③かぶと
- 第3問 船原古墳の形はどれ?
- ①円墳 ②前方後円墳
③方墳
- ヒント：船原古墳コラム3(8ページ)・船原古墳コラム6(11ページ)
- 第2問の答え：③ 答え：次のページ

クイズ ふなばり発見!

- 第5問 船原古墳から出土したものは、科学的な方法を使って調査しています。次のうち間違っただけはどれでしょう。
- ①X線CTを使って壊さずに中を調べる
②体組織計で脂肪や骨密度を測る
③レーザーによる三次元計測で立体的に位置を記録する
- ヒント：船原古墳コラム5(10ページ)
- 第4問の答え：③ 第3問の答え：② 答え：次のページ

コラム6
筆者 西谷正さん
海の道むなかた館館長

朝鮮半島を中心とした東アジア考古学が専門で、東アジアの考古学界をリードしている。九州大学名誉教授、九州歴史資料館名誉館長、糸島市立伊都国歴史博物館名誉館長。

